

経営環境の激変とどう向き合うか？

～AIやIoTなどの技術的進展がもたらす経営環境変化への対応策を探る～

この研修は、AIやIoTを学ぶ場ではなく、「第3次AIブーム」の現況が、経営に携わる立場にある方にとってどう関係するのか？自社のビジネスとどう関連するのか？といったことを探り、今後思考を重ねていく際の土台となる視点軸を捕捉いただくことを主眼とします。

特色

- i) 生産性向上を図るために、IoTやディープラーニングといったテクノロジーの進展による恩恵を自社は享受出来るか、ビジネスの角度から考察します。
- ii) 急激な経営環境変化を好機と捉え、利益に結びつけた経営者などの着眼点や思考について考察します。
- iii) 情報技術の進展のみならず、想定を超える経営環境変化とどう向き合うか？ご自身の立ち位置を考察します。

- **開催日時**：平成29年11月16日(木)～11月17日(金)
- **会場**：中小企業大学校瀬戸校 (愛知県瀬戸市川平町79)
- **定員**：35名
- **対象者**：中小企業の経営者、経営幹部、後継者 (全業種)
- **受講料**：19,000円 (税込)

月日	時間	科目	講師 (所属)
11 / 16 (木)	13:00 ┆ 14:00	AI、IoTが企業活動の場にもたらした生産性向上【基調講義】 AIやIoTが生産性の向上と結びついた理由、背景を押さえた上で、ビジネスの角度からAIやIoTを捉え、発想するための土台を整えます。	高村 徳康 氏 センディップ・コンサルティング株式会社 代表取締役会長 公認会計士 大手証券会社及び大手監査法人にて活躍後、ベンチャー支援機関「東海ビジネスドットコム」の設立・運営に参画し、ベンチャー企業と大企業間での取引等を支援。2006年にベンチャー企業のIPO、M&A及び事業承継を支援する「センディップ・コンサルティング株式会社」を設立。
	14:00 ┆ 17:30	企業研究 環境の変化に柔軟に対応することで、既に社内にある技術やモノなどを利益に結びつけることが出来た実例や、国内最先端のIoT及びディープラーニング技術に関わる企業人から、着眼点や考え方を学び、自社に置き換えて発想するためのヒントを探ります。	堂田 文明 氏 名古屋大学客員准教授 前Preferred Networks最高知財責任者 Karolinska InstituteとFred Hutchinson Cancer Research Centerにて基礎/臨床研究に従事。その後、京都大学IPS細胞研究所での研究成果から再生医療分野のスタートアップに創業メンバーとして参画。一方で、大手特許事務所での法務経験の後、株式会社Preferred NetworksにてIoT/Deep Learning技術の最高知財責任者に着任。その後、現職に至る。
	17:30 ┆ 19:00	行動を促進させるための“メンタルマネジメント” (それに伴い、メンタルに着目した部下へ“伝わる声かけ”の方法) 宝塚歌劇団出身のメンタルトレーナーとして活躍する「酒向杏奈氏 (歌劇団時名 花帆杏奈)」から、夢や目標に向かって、行動を促進させるためのメンタルマネジメント技術を学びます。 19:10～20:40 受講者交流会	酒向 杏奈 氏 株式会社リコレクト メンタルトレーナー 宝塚歌劇団の舞台で14年間活動後、ヘアアクセサリーブランド“accac”の店長を経て、スーパーバイザーに就任。店舗運営に携わりながら舞台のヘアメイク・アドバイザーも務める。自身の経験を基にしたOKラインメンタルトレーニングを使うトレーナーとして企業研修や丸の内朝大学の講師として活動中。
11 / 17 (金)	9:30 ┆ 12:30	急激な経営環境変化との向き合い方を探る【特別講演】 我々の想定を遥かに超える経営環境の激変は今後も起こりえます。その変化に適応するためには、変化をどう捉え、向き合えばよいのでしょうか？日々「俯瞰的」な思考を求められる立場におられる皆さまだからこそ、敢えて「自社」視点思考を少しの時間だけ止めて、マクロな視点から自社へと思考を収束させることで、ご自身としての変化との向き合い方を探っていただきます。	【特別講演講師】 中川 毅 氏 立命館大学教授 古気候学研究センター長 2012年、日本の福井県水月湖に堆積する縞模様を示す記録が世界共通の年代測定用の物差しとして採用されたというニュースが世界を駆け巡った。同時にこの出来事は、人類10万年の歴史が、現代を生きる我々にとって想像を絶する気候変動の繰り返しだったことも解明した。この成果は日本、イギリス、ドイツなどの国際混成チームによって達成されたもので、このプロジェクトを組成し率いてきたのが同氏。 気候変動の仕組みを人類史のスケールで見つめ直す大胆な着想、サイエンスを多角的に捉え、人類の未来に目を向ける視点が世界から注目される一方、フィールドにおける地道な活動を重視する研究者としての姿勢も高く評価される、我が国が誇る気鋭の科学者。

<受講申込書>

平成 年 月 日

中小機構

中小企業大学校瀬戸校 行

【事務連絡先】(必ずご記入ください)

企業住所 〒 -	連絡先住所 (住所は左記と異なる場合のみ記入ください) 〒 -
ふりがな	
企業名	担当部課
ふりがな	担当者名
代表者名	連絡先電話 () -
代表者役職	連絡先FAX () -
代表電話() -	E-mail

資本金 千円 従業員数 名 創業 西暦 年 月

業種(○印をつけてください): 建設業 製造業 情報通信業 運輸業 卸売・小売業 金融・保険業 不動産業 飲食店・宿泊業 サービス業

主な取り扱い品(具体的に記入ください)

◆受講者

受講者①	コース番号: 21	コース名: 経営トップセミナー(瀬戸校)
	ふりがな	所属部課 役職名
	氏名 (男・女) (歳)	(役職を記載の上、該当区分に○印をつけてください。)
	代表者・役員・管理者・管理者候補	
入寮について(該当するものに○印をつけてください) 1.当日から宿泊 2.前日から宿泊 3.宿泊しない		

受講者②	コース番号: 21	コース名: 経営トップセミナー(瀬戸校)
	ふりがな	所属部課 役職名
	氏名 (男・女) (歳)	(役職を記載の上、該当区分に○印をつけてください。)
	代表者・役員・管理者・管理者候補	
入寮について(該当するものに○印をつけてください) 1.当日から宿泊 2.前日から宿泊 3.宿泊しない		

受講者③	コース番号:	コース名:
	ふりがな	所属部課 役職名
	氏名 (男・女) (歳)	(役職を記載の上、該当区分に○印をつけてください。)
	代表者・役員・管理者・管理者候補	
入寮について(該当するものに○印をつけてください) 1.当日から宿泊 2.前日から宿泊 3.宿泊しない		

※応募状況により人数を調整させていただく事がありますので、ご了承ください。 ※申込書が不足の場合は、コピーしてお使いください。

◇「陶心寮」のご案内◇
当校には宿泊施設として「陶心寮」がございます。受講者同士の相互交流、ヒューマンネットワークの形成のため、また日常から離れて研修に集中するためにも、是非ご利用ください。一泊(朝食サービス)2,100円(税込)、全室個室です。<全室禁煙、TVはありません>

◇個人情報の保護について◇
個人情報保護法に定義されます個人情報に該当する情報については、当機構内で実施する事業で使用いたします。当該個人情報の第三者(業務委託先を除く)への提供または開示はいたしません。ただし、お客様の同意がある場合および、法令に基づき要請された場合については、当該個人情報を提供できるものといたします。



経営幹部のための瀬戸校おすすめコース



研修コース名	実施期間	受講料(円)	研修内容
部課長のための女性活躍マネジメント講座	12/12(火)~12/13(水)	22,000	管理者が女性の能力や意識を活性化させ、働く意欲を高めるための方策を学ぶ。さらに経営戦略を構築する上で女性の戦力アップを重要な経営資源とするための考え方を学ぶ。
会社を強くする 顧客満足(CS)経営	H30年 1/23(火)~1/25(木)	31,000	顧客からの期待や要求の捉え方、信頼関係を強化するコミュニケーションなど、顧客満足の向上に必要なとされる知識、考え方を学び、組織的なアプローチについて演習を交えて学ぶ。
トラブルを未然に防ぐための 法務・労務対策	H30年 2/19(月)~2/21(水)	31,000	中小企業が直面しやすい様々な法務・労務のトラブルを未然に防ぐための基礎知識や、影響を最小限に抑えるための方策を理解するとともに、組織への浸透方法について学ぶ。



瀬戸校動画配信中

【事務処理欄】H29-21 トップ①

--	--	--	--	--	--	--	--